

平成 30 年度「本港特別泊地及び本港環境整備施設」実績報告書

(グループ代表)
スバル興業株式会社

1 収支決算書

別紙「平成 30 年度本港特別泊地、本港環境整備施設収支決算書」のとおり

2 利用料金収入実績

(単位：円)

	収 入 額			支出額	収支差額
	指定管理料	利用料金	その他収入		
4 月	328,680	1,240,350	147,290	3,295,425	▲1,579,105
5 月	320,000	1,424,880	117,420	3,311,783	▲1,449,483
6 月	320,000	1,051,680	89,610	3,173,514	▲1,712,224
7 月	320,000	1,439,050	74,160	3,064,976	▲1,231,766
8 月	320,000	1,831,170	125,660	3,295,188	▲1,018,358
9 月	320,000	1,247,390	134,930	3,233,385	▲1,531,065
10 月	320,000	1,094,640	103,000	3,328,840	▲1,811,200
11 月	320,000	1,215,490	89,610	2,978,424	▲1,353,324
12 月	320,000	1,237,740	265,740	3,425,462	▲1,601,982
1 月	320,000	1,118,130	93,730	3,678,458	▲2,146,598
2 月	320,000	951,780	84,460	3,166,635	▲1,810,395
3 月	320,000	1,183,350	164,800	3,235,015	▲1,566,865
計	3,848,680	15,035,650	1,490,410	39,187,105	▲18,812,365

3 施設の利用状況

本港特別泊地（ゲストバース）

月	艇数	金額
4 月	118 隻	396,390 円
5 月	128 隻	416,040 円
6 月	96 隻	316,470 円
7 月	200 隻	666,250 円
8 月	233 隻	735,540 円
9 月	133 隻	439,940 円
10 月	115 隻	378,270 円
11 月	124 隻	426,430 円
12 月	78 隻	275,460 円
1 月	56 隻	185,940 円
2 月	41 隻	129,840 円
3 月	51 隻	174,810 円
計	1,373 隻	4,541,380 円

本港環境整備施設（駐車場）

月	駐車場利用数	金額
4月	2,624台	843,960円
5月	3,019台	1,008,840円
6月	2,115台	735,210円
7月	2,282台	772,800円
8月	3,258台	1,095,630円
9月	2,559台	807,450円
10月	2,223台	716,370円
11月	2,147台	789,060円
12月	2,948台	962,280円
1月	2,927台	932,190円
2月	2,574台	821,940円
3月	3,141台	1,008,540円
計	31,817台	10,494,270円

4 施設の管理に関する業務実施状況

(1) 施設の維持管理

	業務内容	事業計画に定める作業頻度	実施回数	実施状況
管理	施設の管理を適正に行う 施設内の適正な維持と異常発生時の対応	適宜	適宜	適正に行った
巡視	巡視、異常発見時の処置と安全確保。	午前・午後 1回	毎回実施	適正に行った
清掃	施設及び周辺清掃	1回/2日	毎日実施	適正に行った
植樹林等の維持管理	植栽帯の維持管理 樹木の生育状況点検 病害虫の点検 病害虫の駆除 剪定・除草	1回/年 1回/3月 適宜 適宜	1回/年 4回/年 3回/年 8回/年	適正に行った

保守点検	保守点検、異常発見時の処置	1回～4回 ／年、施設によって1回 ／月	全ての施設・設備において月1回保守点検を行った	適正に行った ※通常点検は毎日実施した
修繕	施設の保全、維持修繕	適宜	応急的修繕：無	

(2) 施設の運営に関する業務

	業務内容	事業計画に定める作業頻度	実施状況
受付・案内	利用者の受付・案内、届出の受理	適宜	毎日実施
指導	艇の誘導、悪天時の指導等	適宜	毎日実施 気象情報等は口頭及び掲示で利用者へ伝達

(3) 自主事業の実施状況

収入計 6,921,080 円
 支出計 8,135,792 円
 収支 ▲1,214,712 円

30年度自主事業収支内訳

項目	収入	支出	収支
給水サービス	12,000	10,200	1,800
クルージング	148,500	54,470	94,030
レンタルBBQサービス	6,434,580	5,791,122	643,458
海王丸特別泊地一部有償提供	326,000	2,280,000	▲1,954,000
計	6,921,080	8,135,792	▲1,214,712

(4) 苦情・意見等

(単位：件)

月	口頭	電話	文書	アンケート	その他	月合計
4月	0	0	0	0	0	0
5月	2	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0
8月	2	0	0	0	0	2
9月	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	48	0	0
11月	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0
2月	1	0	0	0	0	1
3月	0	0	0	0	0	0
合計	5	0	0	48	0	53

苦情・意見等の内容	対応状況
<ul style="list-style-type: none"> ・ 泊地利用に伴うご意見 料金が低い。 ゲストバースが狭い ・ 泊地夜間利用への要望（恒例） ・ 港内徐行をしない船による曳波被害 ・ ゲストバースで給油が出来ないのか 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 艇の大きさに応じた公平な料金改定である旨の説明にて対応。 ・ 混雑状況によって狭くなってしまう事を説明。 ・ 規定により 9:00～18:00 の利用時間をご案内。例外は荒天避難及び機関故障艇である旨の説明を実施。 ・ 最徐行での航行を呼びかけるのぼりや、SNS 等での発信を実施。 ・ 曳波をたてた船長にお話しをして注意喚起を徹底。 海上保安庁への協力などの実施。 ・ 最寄りの給油所をご案内。

(5) アンケート結果
別添資料参照

(6) 運営上の問題等

・近年、うらりゲストバースに寄港されるプレジャーボートまたヨットの大型化が増えて来ている現状の中、GW・ハイシーズン等は、大型の船でのご利用されるお客様の受け入れが、現在のうらりゲストバースでのスペースでは限界があり、他の係留出来る場所へ移動してしまう事も多くあり、三崎を目指してせっかく寄港されたお客様を集客出来ないのは残念です。

また、うらりゲストバースをご利用されるお客様の高齢化・足の不自由な方々も、増えて来ています。お子様や女性の方も潮位の変化に左右されず安全で快適にご利用して頂くためにも、バリアフリーへの対応が望まれます。

三崎漁港内を航行する船舶の曳波によるクレームがいまだ無くなりません。岸壁からの旗及び拡声器による注意喚起を行っていますが、なかなか効果が現れません。ゲストバースを利用する曳波を起こした船長には、出来るだけ話をさせて頂き、曳波を起こさないようお願いをしています。また、曳波は人身事故になる可能性が高い為、土日・ハイシーズンなど横須賀海上保安部にも警戒の協力をお願いし、船舶に対する安全航行を喚起するため電光掲示板等有効な設備の設置を神奈川県にもご検討頂きたい。

(7) 県との主な連絡調整等の状況

主な報告の手段は日報並びに月次報告書にて行っている。

その他、改善要望点など、ご相談する機会を適宜に頂いております。

(8) 事業計画書に掲げた特色ある取組の実施状況

特別泊地における案内・誘導業務では、これまでのノウハウを活かしたサービスを継続して提供しております。適切な案内誘導をはじめ、係留ロープ及びフェンダー（防舷材）の無料貸し出しも継続して行っております。荒天避難で入港されるお客様からも高い評価を頂いております。

また、施設の利用については、定められた利用規則及び利用料金をお客様に出来るだけ分かりやすく提示し、平等利用の確保を心がけております。

地域連携への取り組みとして、①「水難救済会・三浦横須賀消防・安全指導員」
②「三崎・城ヶ島花火大会」では今年からは実行委員会事務局の補佐に努め、周辺地域貢献と施設利用率向上に貢献することが継続されております。当該施設を利用した各種船釣り大会は開催を重ねるごとに定着してきており、新たな利用客層を増やしてきております。

インターネット HP 及び SNS を活用して、利用者へ最新の情報を発信出来るようにしております。

(9) その他（自己評価、今後の課題等）

（自己評価）

7月の台風12号の通過に伴い、相模湾側でのマリーナでは被害がありましたが、今年度も大きなケガや事故・被害等、我々に責のある事案はありませんでした。また、夏季に入って高温注意情報が発表され連日30度以上の猛暑日の中、各スタッフも健康管理に注意をし業務に支障をきたす事はありませんでした。しかしながら、ヒヤリハット検証では反省すべき事案もありましたので、引き続き危険予知活動を行うことにより安全管理を徹底して行きたいと思っております。

泊地利用料金が改定され、3年目になりますが料金改定に対するご不満はほとんどなくなりましたが、ご意見を頂く利用者様には、出来るだけ丁寧なご説明を心掛ける対応をさせて頂いています。また、駐車場の緑化協力金制度の廃止に伴いクレームがなくなりました。また、今年度も海業公社との情報共有がスムーズに行われ、「海の駅フェスタ」「うらりカップ城ヶ島ヨットレース」「白石康次郎 子供たちセーリング体験」「相模湾ヨットフェスティバル」「うらりマルシェ年末年始イベント・大晦日サンセットクルーズ・初日の出クルーズ」などイベントの開催に協力をする事で、利用者様への各種案内及びサービス向上につながる実例が多くありました。

（今後の課題）

- ・「うらりマルシェ」「うらりカフェ」と連携した泊地及び駐車場の利用率向上。
- ・漁港内における安全航行の始動及び航行時の曳波による被害防止。
- ・より充実したイベントの開催によりサービスの向上。